

事業名	出前講座の実施
担当部署	市長公室 広報課

行財政改革推進本部における論点(審議のポイント)

平成23年度の実施結果について  
 テーマ設定の見直しについて  
 周知方法の工夫について  
 さらに利用を促進するための制度改善について

主な意見

【市民委員】

- ・出前講座というテーマは初めて知った。もっと市民に周知するよう努力が必要である。
- ・区役所やコミュニティセンターで実施すれば、経費負担も少なくすむと思う。
- ・テーマは多ければいいというものではない。わざわざ会場を用意して人を集めて開くには中身がなさそう。回数を重ねるごとにテーマを絞っていくこと。
- ・興味深いテーマだが、団体でないと申し込めないというのが難しいと思った。市主催で講座を開催すれば、一人でも参加でき、多くの市民が市への理解を深められるのではないかな。
- ・人気の講座は、支所等で市主催で開催してほしい。成果目標は、回数だけでなく質的な評価方法も検討することが必要である。
- ・市民生活に密着したテーマが必要である。

【市民モニター】

- ・「タイトル名」を魅力的に改めたらよい。職員の意欲づけにも効果あり。
- ・対面方式での説明会は、非常に大きな市民サービスになると思う。
- ・市報だけでなく、自治会の回覧板などが一番の認知になると思う。
- ・20名以上という設定が多すぎる。